

| | |
|----------------------|--|
| 件 名 | 堺市農業振興ビジョン（改訂版）（案）の策定について |
| 経過・現状 政策課題 | <p>【経過】</p> <p>平成19年3月 堺市農業振興ビジョン策定（計画期間：平成19～28年度） 平成24年5月 堺市農業振興ビジョン懇話会設置（計3回開催） 平成24年7月 堺市農業振興ビジョン庁内ワーキング設置（計3回開催）</p> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地がある農家が全体の3割近くある中で、農空間の保全が必要 ・農業従事者の減少や担い手の高齢化、後継者不足等 ・地産地消のさらなる推進 など |
| 対応方針 今後の取組 （案） | <p>【改訂版の位置付け】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市農業を取り巻く状況の変化を踏まえ、堺市農業振興ビジョン策定後5年 が経過した時点で、施策に関する考え方や具体的な取組について中間見直し を行うもの <p>【計画期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25～28年度 <p>【5つの戦略と取組】</p> <p>戦略1 農空間を守り、多様に活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農空間の保全・活用化の支援 <p>戦略2 農業を支える担い手を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中核的担い手の育成・支援 ○新規就農者への支援 ○女性農業者への支援 ○農業サポーターの育成・活用 <p>戦略3 安全・安心な地産地消を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「堺のめぐみ」の充実 ○大阪エコ農産物「泉州さかい育ち」の充実 ○堺産農産物のPR、情報発信 <p>戦略4 市民のくらしと農業をつなげる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民が農業に親しむ機会の増加 ○南部丘陵地域の活性化の推進 ○食育の推進 ○学校等と連携した取組の促進 ○農業等を学習する学校と連携した取組の推進 <p>戦略5 6次産業化と農商工連携を進める（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化の支援 ○農家と食品関連事業者とのマッチングの促進 ○堺産農産物を活用する食品関連事業者の増加 ○堺産農産物を活用したイベント等の促進 <p>【今後のスケジュール（予定）】</p> <p>平成24年12月 パブリックコメントの実施 平成25年3月 ビジョンの改定</p> |
| 効果の想定 | <p>ビジョンに示す取組を推進し、本市農業の振興が図るとともに、本市の貴重な農地・農空間を保全する</p> |
| 関係局との 政策連携 | <p>市長公室、文化観光局、環境局、健康福祉局、子ども青少年局、建築都市局、建設局、教育委員会事務局、農業委員会事務局</p> |

■堺市農業振興ビジョン（改訂版）（案）のポイント

■ビジョン（改訂版）（案）の趣旨

・平成19年3月に策定された農業振興ビジョンの基本方針や基本目標を継承しつつ、各種施策の実施状況や近年の農業を取り巻く環境の変化等を踏まえ、施策に関する考え方や具体的な取組の部分について改訂

改訂のポイント

- ① 各戦略における達成目標を設定
- ② 平成25～28年度における取組内容と役割分担、取組スケジュールを明確化
- ③ 庁内での推進体制及び庁外関係者による推進体制の2段階の推進体制

現行の堺市農業振興ビジョン

（平成19年3月策定／計画期間：平成19～28年度）

■堺市農業の振興方向

■基本方針

1. 市民とともにあゆむ元気な農業づくりを通じて、農業・農空間のあるまちづくりにつとめる。
2. 都市と共存する農業・農空間づくりを通じて、循環型社会の構築につとめる。
3. 農業者や地域の主体性・創意性の発揮で魅力ある農業を振興し、多様な担い手の育成・確保につとめる。
4. 地産地消を推進し、安全・安心な食料供給システムづくりにつとめる。

■基本目標 「市民とともにあゆむ元気な農業・自由都市・堺」

■基本施策

- ①市民とともにあゆむ元気な農業をめざす
- ②都市と共存する共生型農業・農空間づくりをめざす
- ③主体性・創意性を重視した農業振興で、多様な担い手の育成・確保をめざす
- ④地産地消を軸に安全・安心な食料供給システムの構築をめざす

■地域別振興方向

市街地、市街地周辺、丘陵部

■各行政区別の振興方策

堺区、中区、東区、西区、南区、北区、美原区

■重点振興方策

■重点振興方策（戦略プロジェクト）

- 戦略プロジェクト1：地産地消の推進
- 戦略プロジェクト2：ふれあい農業の推進
- 戦略プロジェクト3：地域ブランドの確立
- 戦略プロジェクト4：環境保全型農業の推進
- 戦略プロジェクト5：多様な担い手の育成・確保
- 戦略プロジェクト6：農業・農空間のあるまちづくり・地域づくりの推進

■推進体制

農業者、市民、行政・関係機関・団体との連携

堺市農業振興ビジョン（改訂版）

（平成24年度策定／計画期間：平成25～28年度）

■堺市農業の基本目標と基本方針

■基本目標 「市民とともにあゆむ元気な農業・自由都市・堺」

■基本方針

1. 市民とともにあゆむ元気な農業づくりを通じて、農業・農空間のあるまちづくりにつとめる。
2. 都市と共存する農業・農空間づくりを通じて、循環型社会の構築につとめる。
3. 農業者や地域の主体性・創意性の発揮で魅力ある農業を振興し、多様な担い手の育成・確保につとめる。
4. 地産地消を推進し、安全・安心な食料供給システムづくりにつとめる。

■5つの戦略と取組

■5つの戦略

| | | | | |
|---|--|---|--|--|
| 戦略1 環境と農空間 農空間を守り、多様に活かす | 戦略2 担い手 農業を支える担い手を育てる | 戦略3 地産地消 安全・安心な地産地消を推進する | 戦略4 市民と子ども 市民のくらしと農業をつなげる | 戦略5【新規】 他産業との連携 6次産業化と農商工連携を進める |
|---|--|---|--|--|

■5つの戦略における取組

- ・各戦略における達成目標を設定
- ・取組内容、役割分担、取組スケジュールを明確化

■行政区別の取組

堺区、中区、東区、西区、南区、北区、美原区

■ビジョンの推進について

推進の仕組みと体制（（仮称）庁内推進会議、（仮称）ビジョン推進会議）

○現行ビジョンを継承

○堺市農業の現状と課題等を踏まえて改訂

○基本施策と重点振興方策を統合し、5つの戦略として再構成

○具体的な推進体制を明記

5つの戦略と取組

堺市農業の現状と課題を踏まえ、将来像である「市民とともにあゆむ元気な農業・自由都市・堺」の実現に向け、以下に示す5つの戦略を設定します。

戦略1 農空間を守り、多様に活かす

環境と農空間

市内面積の約1割を占める農空間を守り、多様に活かすため、遊休農地の解消、環境保全型農業の推進、農業用施設や基盤整備の支援、防災対策事業等を推進します。

戦略2 農業を支える担い手を育てる

担い手

大阪府の農業産出額の約1割の規模を誇る堺市農業を支える担い手を育てるため、認定農業者などの中核的担い手の育成・支援、相談やマッチングなど新規農業者への支援、研修会の開催など女性農業者への支援等を推進します。

戦略3 安全・安心な地産地消を推進する

地産地消

安全・安心な地産地消をさらに推進するため、生産者の増加や履歴確認できる集荷先の拡大など、「堺のめぐみ」の充実、生産者の増加や研修会の開催など、大阪エコ農産物「泉州さかい育ち」の充実、堺産農産物の販売場所等のPR・情報発信等を推進します。

戦略4 市民のくらしと農業をつなげる

市民と子ども

市民のくらしと農業をつなげるため、市民農園等の施設の充実を図るなど、市民が農業に親しむ多様な機会を増やすとともに、ハーベストの丘、堺酪農団地、里地里山などがある南部丘陵地域の活性化、学校等と連携した取組等を推進します。

戦略5 6次産業化と農商工連携を進める【新規】

他産業との連携

6次産業化と農商工連携を進めるために、農家と飲食店、食品製造業、お菓子屋等の食品関連事業者とのマッチングの促進、堺産農産物を活用する食品関連事業者の増加、商店街のイベントなどでの堺産農産物の活用等を推進します。

| 取組 | 取組内容 | 達成目標 | | |
|--|---|--|--|--|
| | | 項目 | 現状 (H23) | 目標 (H28) |
| ○農空間の保全・活性化の支援 | <ul style="list-style-type: none"> 農業用施設・基盤整備の支援 遊休農地の解消の支援 農空間プランづくり策定・推進 環境保全型農業の推進 親水コミュニティ活動の推進 ため池環境改善整備の推進 防災協力農地登録制度の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 農空間保全区域内の遊休農地 親水コミュニティ活動の支援 ため池環境改善整備の推進 防災協力農地登録面積 | 20ha以下を維持 5地区 1地区 7ha | 20ha以下を維持 8地区 3地区 22ha |
| ○中核的担い手の育成・支援 ○新規就農者への支援 ○女性農業者の支援 ○農業サポーターの育成・活用 | <ul style="list-style-type: none"> 認定農業者（大阪版認定農業者を含む）の支援 農用地利用集積の促進 農業機械・施設等の整備支援 新規就農に関する相談 マッチング機能の強化による農地の斡旋、利用の促進 女性農業者の起業支援 農家や遊休農地等とのマッチング支援 | <ul style="list-style-type: none"> 認定農業者数 農用地利用集積面積 新規就農者数 | 259件 37ha 4人 (H21~23) | 280件 47ha 5人/年 |
| ○「堺のめぐみ」の充実 ○大阪エコ農産物「泉州さかい育ち」の充実 ○堺産農産物のPR、情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> 「堺のめぐみ」の生産者及び登録品目数の増加 「堺のめぐみ」販売取扱店の増加 生産履歴確認できる集荷先の拡大 大阪エコ農産物「泉州さかい育ち」の生産者の増加及び研修会の開催 堺フードフェスティバルの開催 ハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」の活性化 堺産農産物販売場所等のPR | <ul style="list-style-type: none"> 「堺のめぐみ」の生産者数 「堺のめぐみ」の表示品目数 「堺のめぐみ」販売取扱店舗数 「またきて菜」実質出荷農家数 「またきて菜」売上金額 地産地消を実践している市民の割合 | 110名 15品目 19店舗 341名 436,000千円 39.6% | 200名 40品目 26店舗 500名 600,000千円 60% |
| ○市民が農業に親しむ機会の増加 ○南部丘陵地域の活性化の推進 ○食育の推進 ○学校等と連携した取組の促進 ○農業等を学習する学校と連携した取組の促進 | <ul style="list-style-type: none"> 既存の市民農園等の施設の適正な維持管理 民間（NPO、企業等）による市民農園等の開設・運営の促進 ハーベストの丘の活性化（グリーンツーリズムの活用等、観光との連携） 酪農団地における交流の促進 農業資源のネットワーク化 里地里山の保全活動 イベント、キャンペーン、講座等の開催 保育所（園）、幼稚園、小中学校における農業体験の促進 大阪府立農芸高等学校、大阪府立大学研究室等との連携 | <ul style="list-style-type: none"> 市民農園開設数 ハーベストの丘の入園者数 食育に関心を持っている市民の割合 | 29園 361,076人 77.6% | 39園 500,000人 90% |
| ○6次産業化の支援 ○農家と食品関連事業者とのマッチングの促進 ○堺産農産物を活用する食品関連事業者の増加 ○堺産農産物を活用したイベント等の促進 | <ul style="list-style-type: none"> 情報提供や研修会の開催等 商品開発等の支援 飲食店、食品製造業、お菓子屋等とのマッチングの支援 食品製造者、飲食店などの働きかけ等 農業祭やうまいもの市等のイベントでの推進 商店街のイベント等での推進 | <ul style="list-style-type: none"> 「堺のめぐみ」の取扱飲食店舗数 堺産農産物活用年間イベント回数 | 2店舗 6回 | 25店舗 8回 |